

2024年10月11日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 執 行 役 社 長 C E O 清 明 祐 子
(コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 プ ラ イ ム)

当社連結子会社 Coincheck Group B.V. の Thunder Bridge Capital Partners IV, Inc. との De-SPAC による ナスダック 上場の進捗に関するお知らせ

マネックスグループ株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長 CEO 清明祐子、以下「当社」といいます。）の連結子会社でコインチェック株式会社（以下「コインチェック」といいます。）の持株会社となる予定の Coincheck Group B.V.（以下「CCG」といいます。）は、2022年3月22日付で締結し、2023年5月31日及び2024年5月28日付変更契約により変更された Business Combination Agreement（以下「本契約書」といいます。）に基づく、米国の Nasdaq Global Market（以下「NASDAQ」といいます。）に上場している特別買収目的会社（SPAC）である Thunder Bridge Capital Partners IV, Inc.（以下「THCP」といいます。）との合併（以下「本合併」といいます。）による NASDAQ 上場に向けた手続きを、THCP と協力しつつ鋭意進めております。

当社は、本合併により CCG が NASDAQ に上場することで、グローバルな投資家からの資金調達を可能にするとともに、世界的に通用する NASDAQ 上場株を今後国内外共にグローバルな企業買収の対価や人材採用を行う上での報酬として活用することができ、web3 事業・暗号資産事業の更なる拡大や優れた人材基盤のさらなる拡大を目指すことが可能になります。そのため、当社は、本契約書に基づいて、本合併の完了（による CCG の NASDAQ 上場）に向けた取り組みを継続しております。

2022年3月22日付のプレスリリース「当社連結子会社 Coincheck Group B.V.の Thunder Bridge Capital Partners IV, Inc.との De-SPAC によるナスダック 上場に関するお知らせ」*1にてお知らせした通り、上場時の CCG 株式の株価は、1株当たり 10.0 米ドルとなる予定であり（当初の当社を含むコインチェックの既存株主が受け取る合併対価としての株式の時価総額は約 12.5 億米ドル）、さらに当社を含むコインチェックの既存株主及び THCP のスポンサーである TBCP IV, LLC（以下「スポンサー」といいます。）は、CCG 株式が一定の株価目標を達成した場合には、追加の CCG 株式を受領する予定でした。

すなわち、

- ・本合併のクロージング日から5年後の応当日までの間、任意の連続30取引日のうち20取引日の CCG 株式の終値が 12.5 米ドル以上となった場合には、当社を含むコインチェックの既存株主が 25 百万株、スポンサーが約 1.2 百万株の CCG 株式を、
- ・同期間の CCG 株式の終値が 15.0 米ドル以上となった場合には、さらに追加で、当社を含むコインチェックの既存株主が 25 百万株、スポンサーが約 1.2 百万株の CCG 株式をそれぞれ取得する予定でした（以下「アーンアウト（対価の調整）」といいます。）。

しかし、今次、当社を含むコインチェックの既存株主及びスポンサーは、アーンアウト（対価の調整）に関連する潜在的な将来の CCG 株式の希薄化の懸念を払拭し、特にグローバルな企業買収の対価としての CCG 株式の価値、即ち CCG 株式の買収通貨としての性能を高く維持する目的で、アーンアウト（対価の調整）を放棄するために、本契約書を 2024年10月8日付で変更することとしました。

*1 2022年3月22日付の当社プレスリリース「当社連結子会社 Coincheck Group B.V.のThunder Bridge Capital Partners IV, Inc.との De-SPAC によるナスダック 上場に関するお知らせ」
https://www.monexgroup.jp/jp/news_release/irnews/auto_20220309503074/pdfFile.pdf

本合併にかかる追加情報とその入手方法

本合併に関連し当事者らは、CCGのForm F-4登録届出書（THCPのプロキシ・ステートメント及び目論見書を含みます。）を含む関連書類を米国証券取引委員会（以下「SEC」といいます。）に提出し、また、その他の本合併に関連する書類をSECに提出する予定です。CCGは、2024年8月2日、Form F-4プロキシ・ステートメント及び目論見書の暫定版の改訂版をSECに提出しております。THCP株主及びその他の利害関係者におかれましては、CCG、コインチェック、THCP及び本合併に関する重要な情報が記載された、本合併に関連して提出されるプロキシ・ステートメント及び目論見書の暫定版及び改訂版、及びプロキシ・ステートメントの最終版並びにそれらに参照方式により組み込まれる書類が入手可能となった際には、それらを一読することが推奨されます。THCPは、本合併並びにプロキシ・ステートメント及び目論見書に記載されたその他の提案の承認につき株主総会で議決権を行使することができる各株主に対し、SECによるForm F-4の効力発生の宣言後速やかに、プロキシ・ステートメント及び目論見書の最終版並びにプロキシ・カードを発送する予定です。THCPへの投資家及びTHCPの株主におかれましては、本合併に関する重要な情報を含む、登録届出書、プロキシ・ステートメント及び目論見書の全文、SECに提出されたその他の関連書類、並びにそれらの改訂版又は補足版が入手可能となった際には、それらを議決権行使又は投資判断の前に注意深く読むことが推奨されます。なお、THCPがSECに提出した書類は、SECのウェブサイト（www.sec.gov）にて閲覧するか又はThunder Bridge Capital Partners IV, Inc.（住所：9912 Georgetown Pike, Suite D203, Great Falls, Virginia 22066、宛先：Secretary, (202) 431-0507）に直接請求することにより無償で入手することも可能です。

勧誘行為の参加者

THCP並びにその取締役及び役員は、本合併に係るTHCP株主による議決権行使に対する勧誘行為の参加者と見做される場合があります。当該取締役及び役員の氏名のリスト並びにTHCPにおける利害関係に関する説明は、本合併に関するプロキシ・ステートメント及び目論見書に（それらが入手可能となった場合）含まれ、それらはSECのウェブサイト（www.sec.gov）にて閲覧できます。THCPの取締役及び役員並びにそれらの者のTHCP普通株式保有に関する情報は、2021年6月29日付目論見書（当該提出日後にSECに提出されたForm 3又はForm 4による訂正又は補足を含みます。）に記載されます。議決権行使に対する勧誘行為の参加者の利害関係に関するその他の情報は、本合併に関するプロキシ・ステートメント及び目論見書に（それらが入手可能となった場合）含まれます。当該書類については、上記情報源から無償で入手することが可能です。

CCG、コインチェック並びにそれらの各取締役及び役員は、さらに、本合併に係るTHCP株主による議決権行使に対する勧誘行為の参加者と見做される場合があります。当該取締役及び役員の氏名のリスト並びに本合併に関する利害関係に関する説明は、本合併に関するプロキシ・ステートメント及び目論見書に含まれます。

将来の見通しに関する記述

本プレスリリースには、1995年私募証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）における「将来の見通しに関する記述」が含まれます。将来の見通しに関する記述には、将来の事業、製品及びサービスに関する将来の財務及び事業の業績、計画、目標、見通し及び意図、並びに「可能性が高い」、「予測される」、「継続する」、「予期される」、「見積もられる」、「信じる」、「計画する」、「展望」、「見通し」等の表現若しくはその他の類似表現により特定される記述が含まれますが、これらに限られません。これらの将来の見通しに関する記述には、コインチェックの事業及び市場の規模、CCG、コインチェック及びTHCPの将来の機会、コインチェックの将来の業績の予測並びにTHCPとコインチェックとの間の本合併（黙示的な企業価値、企図される取引及び所有構造、並びに企図される取引の完了についての蓋然性、時期及び当事者の能力を含みます。）が含まれますが、これらに限られません。かかる将来の見通しに関する記述は、当社経営陣の現時点での考え及び推測に基づくものであり、その多くは予測が難しく当社による支配がおよそ及ばない、事業、経済及び競争に関する不確実性及び偶発性に大きく影響されます。実際の業績及び出来事の時期は、将来の見通しに関する記述における予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。

SECに提出されたTHCPの届出書において開示された要因、及び本プレスリリースにおいて特定された要因に加え、とりわけ次の要因によって、実際の業績及び出来事の時期は将来の見通しに関する記述における予測とは大きく異なるものとなる可能性があります：本契約書の解除事由となる事象、変化又はその他出来事の発生を含む、本合併のクロージングに係る前提条件の不充足；THCP株主の承認取得の不達成、THCP株主の償還後における最低現金額の不達成、上限を超える償還、又は企図された取引の完了に関連してNASDAQの上場基準を満たさなくなったことにより、本契約書が企図する取引を完了できなくなること；本契約書が企図する取引に関連する費用；本合併の期待利益の実現の遅延又は不達成；本合併により経営陣の事業経営が中断されることに関連するリスク；競争環境、技術革新又は規制の変化を含む、コインチェックが競争を行う仮想通貨及びデジタル・アセット市場の変化；国内外の経済状況全般の変化；コインチェックが成長戦略（買収の特定及び実施を含みます。）を実施できないリスク；コインチェックが効果的な内部統制を構築し維持できないリスク；THCPの新規株式公開に関連する2021年6月29日付最終版目論見書及び本合併に関連するプロキシ・ステートメント及び目論見書（それらの書類の「リスク要因」の記載を含みます。）並びにTHCPのその他のSEC提出書類に記載されたその他のリスク及び不確実性。CCG、THCP及びコインチェックは、上記の要因が網羅的なものでないことを注意喚起致します。

実際の結果、業績又は成果は、あらゆる予測、将来の見通しに関する記述、及びかかる将来の見通しに関する記述が依拠する想定とは大きく（可能性として不利益に）異なるものとなる可能性があります。本プレスリリースに含まれる情報が将来の業績を反映している保証はいかなる程度においてもありません。財務及びその他の情報の予測は、その多くが当社の支配の及ばない、様々な重大なリスク、不確実性及びその他の要因の影響を受ける推定および仮定に本質的に基づいていることから、将来の見通しに関する記述について、将来の業績の予測として過度に依拠しないようご留意願います。本プレスリリースに記載された全ての情報は、THCP及びコインチェックに関する情報の場合は本日現在、THCP又はコインチェック以外の者による情報の場合はかかる情報の日付におけるものであり、当社は、本プレスリリースの日付以後に生じた出来事に基づいて将来の見通しに関する記述を更新する意図又は義務を有するものではありません。コインチェックの事業及びエンド・マーケットに関する予測及び推定は、当社が信頼できると考える情報源に基づくものですが、かかる予測及び推定が全体として又は部分的に正しいことを保証するものではありません。年換算値、試算値、予測値及び推定値は、例示目的でのみ使用されており、予定を記載したのではなく、実際の結果を反映していない場合があります。

申込み又は勧誘の不存在

本プレスリリースは、いかなる有価証券又は本合併に関しても、委任状、同意、又は承認の勧誘を構成するものではありません。また、本プレスリリースは、いかなる有価証券の販売の申込み又は購入の申込みの勧誘も構成するものではなく、また、登録前の又は適格となる前の申込み、勧誘又は販売が当該法域の証券法に基づき違法となる州又は法域において、いかなる有価証券の販売も行うものではありません。有価証券の募集は、1933年証券法（Securities Act of 1933）第10条（その改正を含みます。）の要件を満たす目論見書による場合、又はそれが免除される場合を除き、これを行わないものとします。

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-3983

(株主様・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 仲野、小森 電話 03-4323-8698